

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	運動普及推進事業							予算事業名	運動普及推進事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	健康増進法			
			04	01	03	24	経常経費					
総合計画体系	みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指す 健康長寿で安心できる暮らしづくり 健康づくりの推進							事業の区分	主要事業			
								担当課係等	健康増進課 健康増進係			
事業期間	継続 (平成 8年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】	市民が日常的に運動を行い心身の健康が維持できるよう、運動の指導及び普及活動に取り組むボランティアである運動普及推進員を養成する。市民と共に運動することで地域活動を活性化し、意義や楽しさを実感しながら健康づくりに取り組む市民をサポートする。							【事業開始のきっかけや他市の状況など】	第3次健康日本21において、市民の健康保持・増進及び生活習慣病予防のため、大きな柱として「身体活動の増加」「健康な食事」「禁煙」を推進している。			
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】	市民向けの運動教室を開催し、心身の健康づくりのための運動を普及啓発する。 ・リズムエクササイズ教室開催 ・ステップ・ラダー運動教室開催 ・依頼による出前運動教室開催 ・ウォーキングイベント開催							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】	18歳以上の市民及び運動普及推進員			
								【事業をとりまく環境の変化】	第3次健康日本21において、市民の健康保持・増進及び生活習慣病予防のため、大きな柱として「身体活動の増加」「健康な食事」「禁煙」を推進している。			
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
<ul style="list-style-type: none"> ・リズムエクササイズ教室開催 ・ステップ・ラダー運動教室開催 ・依頼による出前運動教室開催 ・ウォーキングイベント開催 ・運動普及推進員養成講習会開催 				<ul style="list-style-type: none"> ・リズムエクササイズ教室開催 ・ステップ・ラダー運動教室開催 ・依頼による出前運動教室開催 ・ウォーキングイベント開催 				<ul style="list-style-type: none"> ・リズムエクササイズ教室開催 ・ステップ・ラダー運動教室開催 ・依頼による出前運動教室開催 ・ウォーキングイベント開催 ・運動普及推進員養成講習会開催 				

■ 事業費

		R06年度	R07年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	437	218			
歳入計 (千円)		437	218			
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	07 報償費	10	10			
	10 需用費	62	32			
	12 委託料	361	154			
	13 使用料及び賃借料	4	22			
歳出計 (千円) (A)		437	218			
伸び率 (%)			-50.11			
備考	総合計画 49ページ 予算書 117～118ページ					

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	各種健康教室の延べ実施回数	回	目標	70.00	70.00	70.00
	運動教室(リズムエクササイズ教室・ステップラダー運動教室・出前運動教室等)の延実施回数		実績	108.00	0.00	0.00
	運動普及推進員協力延人数	人	目標	150.00	150.00	150.00
	運動教室(リズムエクササイズ教室・ステップラダー運動教室・出前運動教室等)の延協力人数		実績	221.00	0.00	0.00
成果 指標	運動普及推進員の養成・育成	人	目標	50.00	50.00	50.00
	運動普及推進員の人数		実績	24.00	0.00	0.00
	リズムエクササイズ教室参加延人数	人	目標	400.00	400.00	400.00
	毎月第1・第3月曜日に開催している教室の延べ参加者数		実績	643.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	健康を増進するうえで、運動を推進することは重要である。また、そのために運動の普及啓発を行う運動普及推進員を養成することは必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	第3次健康日本21では、運動習慣者の増加や地域とのつながりをあげている。市民の健康づくりを市民団体が支援することは、地域の繋がりを持ちながら、運動を習慣化することにつながる。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的であり、妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	運動普及推進員の人数の減少や高齢化もあり、活動回数にばらつきがあるため。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	教室やイベントについて広く市民向けに周知。広報はしているが、参加者はほぼ固定化され、新規参加者が多くない状況である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	人数制限はなく、参加率の上昇が見込める
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	各種教室の回数及び参加数は横ばいの状況であるが、内容の充実を図っており、市民が興味を持つような内容を実施している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
各種運動教室等は市民に好評であるが、参加者の固定化がみられる。また、運動普及推進員の高齢化や人数の減少のため指導側の参加率低下もみられている。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
若い世代の推進員の養成を行い、日常生活に取り入れることができる運動を広く市民に普及する。今後も市民のニーズに応じた教室を実施していく。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 各地域に運動を普及するため運動普及推進員の養成をするとともに、推進員の活動を支援し自立した地区組織活動を目指す。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input checked="" type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 健康づくり団体活動推進事業へ統合</p>
管理課連絡欄